

# 平成26年度動物由来感染症サーベイランス結果報告

大阪府では、動物由来感染症の発生を防止し、又はまん延を防止するため、環境農林水産部と健康医療部が一体となって動物由来感染症の積極的な検査(サーベイランス)を実施しています。検査の結果は、下記のとおりです。

平成27年3月31日現在

感 染 症 名	対象動物	検体	4から2月			3月			平成26年度 計		
			検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性
結 核	牛		665頭		665頭	5頭		5頭	670頭		670頭
腸 管 出 血 性 大 腸 菌	牛・めん山羊	糞便(農家)	251検体		251検体				251検体		251検体
	牛	枝肉(食肉処理場)	380検体		380検体	30検体		30検体	410検体		410検体
ウエストナイルウイルス感 染	蚊		2621匹		2621匹				2621匹		2621匹
	野鳥	脳									
高病原性鳥インフルエンザ	鶏・アヒル	気管・クロアカスワブ	351羽		351羽	30羽		30羽	381羽		381羽
		血清	760羽		760羽	75羽		75羽	835羽		835羽
	野鳥	気管・クロアカスワブ	25羽		25羽	5羽		5羽	30羽		30羽
	野鳥(渡り鳥)	糞便	501検体		501検体	100検体		100羽	601検体		601検体
豚 イン フ ル エ ン ザ	豚	肺	9頭		9頭	1頭		1頭	10頭		10頭
デ ン グ 熱	蚊		2621匹		2621匹				2621匹		2621匹
チ ク ン グ ニ ア 熱	蚊		1549匹		1549匹				1549匹		1549匹
日 本 脳 炎	豚	血清	76頭		76頭				76頭		76頭
	蚊		2621匹		2621匹				2621匹		2621匹
ブ ル セ ラ 症	牛	血清	276頭		276頭				276頭		276頭
レ プ ト ス ピ ラ 症	豚	腎	9頭		9頭	1頭		1頭	10頭		10頭
	アライグマ	尿	88頭	6頭※1	82頭				88頭	6頭※1	82頭
Q 熱	アライグマ	血液	100頭		100頭				100頭		100頭
日 本 紅 斑 熱	アライグマ	血液	100頭	6頭※2	94頭				100頭	6頭※2	94頭
ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム	牛	糞便	30頭		30頭				30頭		30頭
B S E	牛	延髄(食肉処理場)	279頭		279頭	17頭		17頭	296頭		296頭
		延髄(死亡牛)	87頭		87頭	5頭		5頭	92頭		92頭
ト キ ソ プ ラ ズ マ 症	豚	血清	95頭	4頭※3	91頭				95頭	4頭※3	91頭
	アライグマ	血清	100頭	5頭※4	95頭				100頭	5頭※4	95頭
豚 レ ン サ 球 菌 感 染 症	豚	臓器	9頭	1頭※5	8頭	1頭		1頭	10頭	1頭※5	9頭

※1 レプトスピラ症陽性については、一般的な感染症予防の観点からも野生動物と接する際には素手で触れず、また取り扱った後は手指を十分に洗浄、消毒して下さい。

※2 マダニ類に咬まれる事により感染する恐れがありますので、野山に入る時には肌を露出しない服装や、虫除けスプレーを使用する等、注意しましょう。

※3 トキソプラズマ症抗体陽性については、臨床症状はなく異常はありませんが、養豚農家へより一層の衛生対策の指導を実施しています。

※4 アライグマの糞尿等を介して、感染することはありませんが、一般的な感染症予防の観点からも野生動物と接する際には素手で触れず、また取り扱った後は手指を十分に洗浄、消毒して下さい。

※5 レンサ球菌感染症陽性については、養豚農家へより一層の衛生対策の指導を実施しています。手指等に外傷がある人は、豚の取扱いの際に手袋を着用しましょう。